

# 会 議 記 録

政策企画局 まちづくり協働課

開催日	平成 20 年 6 月 29 日(日)	開催時刻	19 時 00 分から 21 時 45 分
会議名	上田西部地域協議会（平成 20 年度第 3 回）		
出席者	委員 16 名（欠席者 3 名）		

## 会議次第

### 1 開 会（渋沢まちづくり協働課地域振興政策幹）

### 2 会長あいさつ（宮下会長）

本日は、わがまち魅力アップ応援事業の審査が主な審議内容となっております。ふるさとづくり関係が 2 件、まちづくり事業が 1 件、計 3 件の事業が申請されており、過日お送りした論点表に基づき、厳正な審査を進めてまいりたい。

### 3 会議事項

#### (1) わがまち魅力アップ応援事業審査について（事務局）

##### ア 提案事業プレゼンテーション

##### 提案事業 1 西小学校を拠点とした災害時安心なまちふるさとづくり事業

##### 事業概要

##### 【事業の内容等】

西部地域の北国街道周辺及び太郎山山麓の史跡、防犯灯、消火栓、要援護者などをデジタルマップ化し、歴史保存やふれあい、支え合い、安心できるまちづくりに役立てる。

##### 【事業費等】

申請事業費 1,854,000 円 補助申請額 1,500,000 円

##### 主な質疑・事業申請者からの回答

（委員）出来上がった地図等はどこに置くか。

（申請者）福祉マップは、自治会の三役及び民生児童委員に持ってもらうことを考えている。個人情報に関係もあるので、地区内の配布等を行わない。

（委員）地域の住民が情報を共有できることが必要であると思うがどうか。

（申請者）個人情報保護の強い縛りがあり、広く情報を提供することは困難であると判断している。お互いに近所の状況はわかっており、さらにコミュニケーションが図れる形にもっていきたいと考えている。個人情報保護と情報公開の板挟みの中で、できるだけ活用を図っていきたいと考えている。

（委員）消防団との連携はどのように進めていくのか。

(申請者) 消防団の各分団長、副分団長に説明し、理解をいただいている。個人情報保護を徹底し、災害等の対応に備えてマップを役員等に持ってもらうことも検討していきたい。

### 提案事業 2 塩尻地区歴史の散歩道整備事業

#### 事業概要

##### 【事業の内容等】

蚕都上田の中でも、その建造物や北国街道沿いの史跡などが多い塩尻地区である。この大切なものを地域の遺産として、訪れる人々に分かりやすい案内をするため、塩尻駅と各自治会及び主要な場所に説明や案内板を設置する。

##### 【事業費等】

申請事業費 670,000 円 補助申請額 670,000 円

#### 主な質疑・事業申請者からの回答

- (委員) 空家等を利用して資料館的なものは検討できないか。
- (申請者) 塩尻小学校内に塩尻地区の郷土資料館がある。パネル等を作成し、わかりやすいものを展示していきたいと考えている。
- (委員) 地元住民がお客さんを受け入れようということで、例えば蚕室造りのお宅では、庭を拝観させ、ベンチを設けてお茶を飲んでもらえるというように心と心が通い合うような取組みが必要ではないか。
- (申請者) 蚕室造りのお宅では、観ていってくださいということで、協力していただいているお宅もあるが、受け入れ体制もしっかり整備していきたい。
- (委員) 地域資源活用テーマ登録申請書の中のテーマ決定会議の出席者が5名となっているが、5名の皆さんで今回の事業に取り組むということか。
- (申請者) 各自治会長に出席してもらい事業申請の決定をしたところであり、役員等を含めて15名が中心となって今後地区で事業を進めていきたい。

### 提案事業 3 地域の医者を知ろう(主治医をさがせ!!)

#### 事業概要

##### 【事業の内容等】

現在上田地域(西部)では、地域医療への関心は高いが、どうお医者さん(一次医療)とコミュニケーションをとっていいのかわからない。又どんな専門医がいるのかわからずに生活している。「遠くの大病院より近くのお医者さん」を認識し、一体感を醸成するため、講演会、対話会、レクリエーションを開催する。

##### 【事業費等】

申請事業費 187,500 円 補助申請額 187,500 円

主な質疑・事業申請者からの回答

- (委員) 事業の実施にあたって、住民への呼びかけ等の手段は、どう考えているか。
- (申請者) 西部公民館の広報に掲載をお願いしたり、新聞の折込チラシ等で告知していきたいと考えている。
- (委員) 平成 23 年 3 月までの 3 年間の計画となっているが、どのくらいの頻度で事業を進めていくのか。
- (申請者) 2 ヶ月に 1 回程度の頻度で、計画していきたいと思っている。
- (委員) 医師会にしっかり了解してもらったうえで、事業をスタートすべきと思う。
- (申請者) 医師会の了解をいただいたうえで、事業を進めたい。

イ 提案事業審査

主な意見等

提案事業 1

- (委員) 市、社協との連携について、付帯条件としたらどうか。
- (委員) 個人情報の保護の徹底について、付帯条件としてはどうか。
- (委員) 事業の目的について、しっかりと地域の合意形成を図ったうえで、事業を進めてほしい。

提案事業 2

- (委員) 事業の実施を通じて、まちづくりに対する住民の意識の高揚が図られ、効果が期待できる。

提案事業 3

- (委員) 医師会との連携がかなり必要である。

決定事項

提案事業 1 から 3 については、条件付採択とし、付帯意見をつけて市長へ意見書を提出することとする。

(2) 信州上田観光ビジョンについて (担当課：商工観光部観光課)

将来ビジョンとして策定した「信州上田観光ビジョン」について報告

【主な質疑等】

- (委員) ビジョンの 18 ページに「桑の生産に使われた段々畑など、養蚕の最盛期を

今に伝える風景に加えて」とあるが、段々畑はイノシシ等に荒らされて、段々畑の形をなしていないところが多いと思うがどうか。

(委員) 上塩尻では、住民が草刈等を実施し、段々畑の景観確保に努めている。

(委員) 今年の千本桜は、どのくらいの観光客があったか。

(担当課) 観光バスは1,362台、観光客は約30万人である。

(委員) 第6章にアクションプランの策定とあるが、例えば塩尻のまちづくりについて、どのように観光課と市民との協働を通じて、アクションプランに結びつけていくのか。

(担当課) 地域の皆さんが主体的に進めるまちづくりについて、行政はどのような後押しができるのか、地域の皆さんといっしょに考えていきたいと思っている。

(3) その他

(事務局)

資料「上田市の児童に豊かな放課後を～上田市放課後児童対策～」について  
説明

(4) 次回会議の開催について

平成20年7月16日(水)午後7時から(西部公民館)

3 その他

特になし

閉 会